

要約 京都の経営経済動向調査結果 (2012. 12. 28)

－2012年10～12月期実績と2013年1～3月期及び2013年4～6月期予想－

京都商工会議所
担当：中小企業経営支援センター
電話 (075) 212-6467

自社業況横ばい、上昇に至らず ～需要期迎えるも、中小製造・卸売業が依然厳しく～

概要

今期の自社業況は、秋の観光シーズンから年末の需要期を迎えたことから、観光関連産業や小売業で大きく回復した一方、中小製造業・卸売業では金属、電気機械を中心に円高や国際情勢懸念、大手電機メーカーの低迷、エコカー補助金終了等の政策効果一巡などの影響を受けて厳しい状況が続き、全体としては横ばいにとどまった。また国内景気も、政局の混乱が続いたことなどから不透明感が強く、下降傾向となった。製造業を中心に大企業の自社業況の底打ち感が続いており、為替相場では超円高傾向が緩和するなど下支えの材料も見られるが、当面の見通しは厳しい。

(注) 11月中旬から下旬にかけ同調査を実施し、592社中484社から回答を得た(対象は、京都府内に本社、本店などを持つ企業)。また10～12月期のBSI値は、7～9月期の景況感を基準に強気なら「プラス」、弱気なら「マイナス(▲)」で表している。算出方法は、上昇回答から下降回答を差し引き、2分の1を乗算。

I 国内景気動向

10～12月期のBSI値▲17.3(前期実績▲8.0)と、下降幅が拡大した。今後の2013年1～3月期は▲13.0と下降が続き、続く4～6月期は▲2.8と下降幅が縮小する見込み。

II 企業経営動向

自社業況(総合判断) 10～12月期のBSI値は0.0(前期実績▲8.3)と横ばいとなった。今後の2013年1～3月期は▲9.9と下降し、続く4～6月期も▲4.4と下降が続く見通しとなっている。

※自社業況(総合判断)は、以下に続く「生産・売上高、工事施工高」から「資金繰り」までの6項目を総合的に判断したもの。

- 1. 生産・売上高、工事施工高** 10～12月期のBSI値は、3.6(前期実績▲6.8)と増加に転じた。業種別では、旅館・ホテル(40.5)、出版・印刷(26.2)、運輸・倉庫業(24.1)、小売業(23.9)などでは増加したが、鉄鋼(▲37.5)、その他製造業(▲22.3)、機械金属卸(▲15.0)、一般機械製造(▲13.7)などで減少し、業種間で差が見られた。今後の2013年1～3月期は▲11.1と減少に転じ、続く4～6月期も▲2.8と減少が続く見通し。
- 2. 製・商品・サービス・請負価格** 10～12月期のBSI値は、▲2.1(前期実績▲4.8)と下降した。業種別では、旅館・ホテル(27.5)、繊維製品製造(4.6)、繊維卸(2.3)などで上昇、精密機械製造(▲13.3)、鉄鋼(▲12.5)、機械金属卸(▲10.0)などで下降し、業種間で差が見られた。今後の2013年1～3月期は▲7.3、4～6月期は▲2.8と引き続き下降を予想している。
- 3. 経常利益** 10～12月期のBSI値は0.0(前期実績▲11.1)と横ばいとなった。業種別では、旅館・ホテル(38.1)、小売業(26.1)、運輸・倉庫業(18.6)などで増加、鉄鋼(▲43.8)、機械金属卸(▲19.1)、一般機械製造(▲16.0)などで減少し、業種間で差が見られた。今後の2013年1～3月期は▲12.6と減少に転じ、続く4～6月期も▲4.4と減少が続く見通しとなっている。

4. 所定外労働時間 10～12月期のB S I値は、4.1（前期実績▲2.9）と増加に転じた。今後の見通しについて規模別に見てみると、2013年1～3月期は大企業（▲1.5）、中小企業（▲8.7）ともに減少、4～6月期も大企業（▲4.8）、中小企業（▲4.4）ともに減少の見通し。

5. 製・商品在庫 10～12月期は、「適正」とする企業が74.2%、B S I値10.1（前期実績7.8）と概ね適正水準で推移したが、一部で過剰感が強まった。業種別では、窯業・土石や精密機械製造、その他製造業、繊維製造、繊維卸などで過剰感が見られ、また非鉄では不足感が見られた。今後は、繊維関係や窯業・土石、木材・木製品製造で過剰感、鉄鋼・非鉄で不足感が見られるものの、全体としては概ね適正水準で推移する見通しとなっている。

6. 資金繰り 10～12月期のB S I値は、▲3.2（前期実績▲7.1）と悪化が続いた。今後の見通しについて規模別にみると、2013年1～3月期は、大企業（▲1.1）、中小企業（▲7.9）とも悪化を予想し、続く4～6月期は、大企業（3.0）で改善、中小企業（▲4.8）は悪化を見込む。

Ⅲ 当面の経営上の問題点

「受注・売上げ不振」（63.6%）が前回に続き第1位になった。第2位は「過当競争」（37.0%）、3位に「製・商品（請負）価格安」（27.3%）、第4位には「原材（燃）料高」と「人件費負担増大」（15.3%）が同率で続いた。

| 国内景気 | | 実績 | | | 予想 | | | | | |
|------|--------|--------------|------|------|------------|------|------|------------|------|------|
| | | 2012年10～12月期 | | | 2013年1～3月期 | | | 2013年4～6月期 | | |
| | | B.S.I.値 | 上昇 | 下降 | B.S.I.値 | 上昇 | 下降 | B.S.I.値 | 上昇 | 下降 |
| 総計 | | ▲17.3 | 9.7 | 44.2 | ▲13.0 | 9.2 | 35.1 | ▲2.8 | 17.0 | 22.6 |
| 規模別 | 大企業 | ▲12.9 | 10.7 | 36.4 | ▲6.9 | 13.0 | 26.8 | 2.6 | 16.8 | 11.6 |
| | 中小企業 | ▲19.0 | 9.4 | 47.4 | ▲15.4 | 7.6 | 38.4 | ▲5.0 | 17.1 | 27.0 |
| 業種別 | 製造業 | ▲20.1 | 6.9 | 47.0 | ▲11.4 | 8.2 | 31.0 | ▲4.6 | 13.5 | 22.6 |
| | 卸売業 | ▲19.4 | 11.3 | 50.0 | ▲12.1 | 9.7 | 33.9 | 6.5 | 30.6 | 17.7 |
| | 小売業 | ▲10.9 | 17.4 | 39.1 | ▲19.6 | 4.3 | 43.5 | ▲6.6 | 13.0 | 26.1 |
| | 建設業 | ▲17.3 | 10.3 | 44.8 | ▲5.2 | 10.3 | 20.7 | 0.0 | 20.7 | 20.7 |
| | 不動産業 | ▲18.8 | 0.0 | 37.5 | ▲6.3 | 18.8 | 31.3 | 6.3 | 37.5 | 25.0 |
| | 運輸・倉庫業 | ▲3.7 | 18.5 | 25.9 | ▲18.5 | 11.1 | 48.1 | ▲1.9 | 14.8 | 18.5 |
| | サービス業 | ▲12.9 | 14.1 | 39.8 | ▲18.9 | 10.4 | 48.1 | ▲7.3 | 13.1 | 27.6 |

| 自社業況 (総合判断) | | 実績 | | | 予想 | | | | | |
|----------------|--------|--------------|------|------|------------|------|------|------------|------|------|
| | | 2012年10～12月期 | | | 2013年1～3月期 | | | 2013年4～6月期 | | |
| | | B.S.I.値 | 上昇 | 下降 | B.S.I.値 | 上昇 | 下降 | B.S.I.値 | 上昇 | 下降 |
| 総計 | | 0.0 | 31.2 | 31.2 | ▲9.9 | 17.6 | 37.4 | ▲4.4 | 20.8 | 29.5 |
| 規模別 | 大企業 | 5.1 | 35.5 | 25.4 | ▲0.7 | 26.1 | 27.5 | 1.9 | 27.8 | 24.0 |
| | 中小企業 | ▲2.1 | 29.3 | 33.5 | ▲13.7 | 14.1 | 41.4 | ▲6.9 | 18.0 | 31.7 |
| 業種別 | 製造業 | ▲4.9 | 26.0 | 35.8 | ▲9.0 | 16.3 | 34.3 | ▲5.3 | 19.1 | 29.6 |
| | 卸売業 | ▲6.6 | 24.6 | 37.7 | ▲10.7 | 16.4 | 37.7 | ▲0.8 | 23.0 | 24.6 |
| | 小売業 | 15.3 | 43.5 | 13.0 | ▲13.0 | 17.4 | 43.4 | ▲10.9 | 17.4 | 39.1 |
| | 建設業 | 0.0 | 22.2 | 22.2 | 9.3 | 37.0 | 18.5 | ▲18.5 | 14.8 | 51.8 |
| | 不動産業 | 7.2 | 42.8 | 28.5 | ▲7.2 | 35.7 | 50.0 | ▲10.7 | 21.4 | 42.8 |
| | 運輸・倉庫業 | 19.3 | 53.9 | 15.4 | ▲28.9 | 3.8 | 61.5 | 11.5 | 30.7 | 7.7 |
| | サービス業 | 8.7 | 42.7 | 25.3 | ▲12.0 | 17.4 | 41.4 | ▲1.4 | 24.3 | 27.0 |

※ B.S.I.値 = (上昇 [増加、他] - 下降 [減少、他]) × $\frac{1}{2}$